

PROPELLER SHAFT & FINAL DRIVE

PD プロペラシャフト&ファイナルドライブ

目次

概要・準備品	PD- 2
油脂及びその他	PD- 2
ファイナルドライブ	PD- 3
組立	PD- 3
エアブリーザーホース	PD- 4

@gabednconfused
@gabednconfused
@gabednconfused
@gabednconfused

PD

概要

ここでは、RB26DETTエンジン搭載R200型（機械式LSD）の構成図、R200型（機械式LSD）、R200Z型（A-LSD）の組み立て時の注意事項及びエアブリーザーホースについて記載する。ファイナルドライブの分解要領については、「R200型、R200V型ショートキャリアケースタイプ（A261D08）」を参照のこと。

E-TS・アクティブLSDの油圧配管については、「TF編ATTESA E-TS PROシステム」の項を参照のこと。

アクティブLSD及びその他の整備要領については、「スカイラインR33型整備要領書（A06022）及び追補版I（A006025）」を参照のこと。

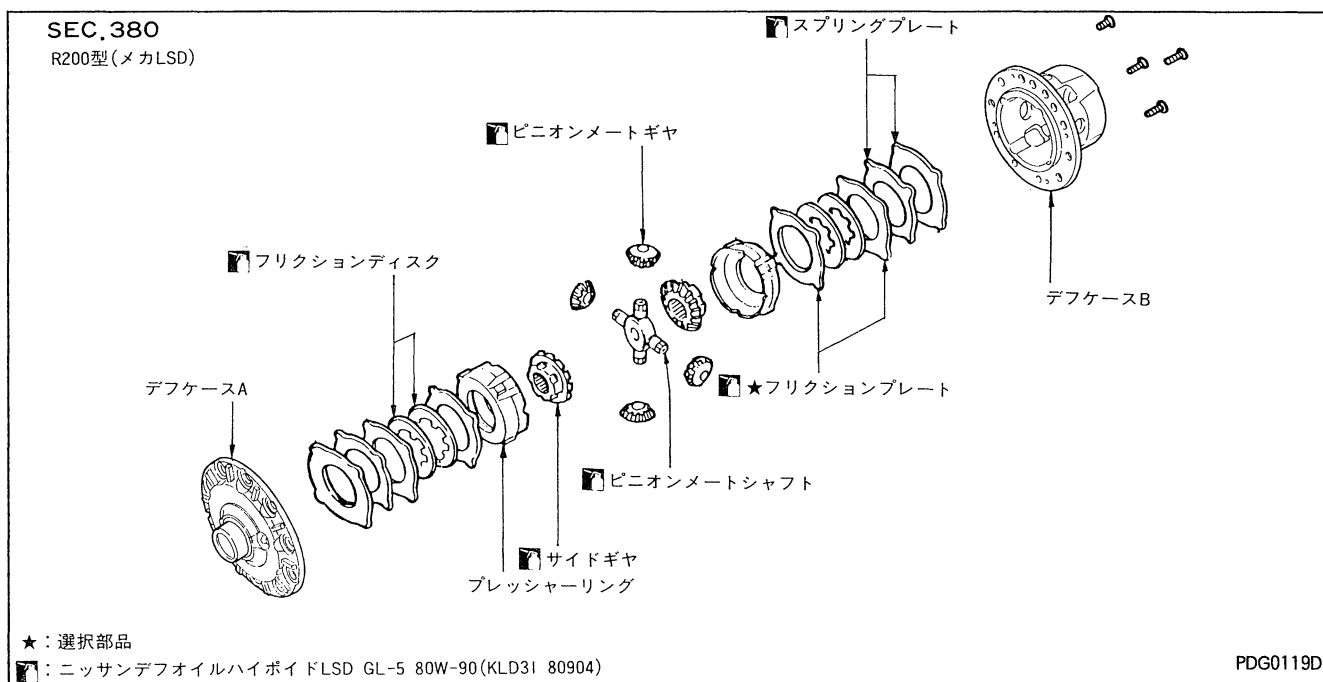
油脂及びその他

名 称	用 途
ニッサンデフオイルハイポイドLSD GL-5 80W-90 (KLD31 80904)	分解整備時に給油
ロックタイト270	分解整備時に塗布
ロックタイト648	

@gabednconfused
@gabednconfused
@gabednconfused
@gabednconfused

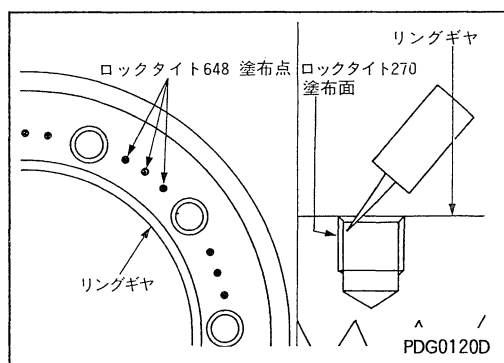
ファイナルドライブ

R200型（機械式LSD）



注意：GT-Rの機械式LSDのデフォイルは『ニッサンデフォイルハイポイド LSD GL-5 80W-90』以外使用しないこと。

@gabednconfused
 @gabednconfused
 @gabednconfused
 @gabednconfused



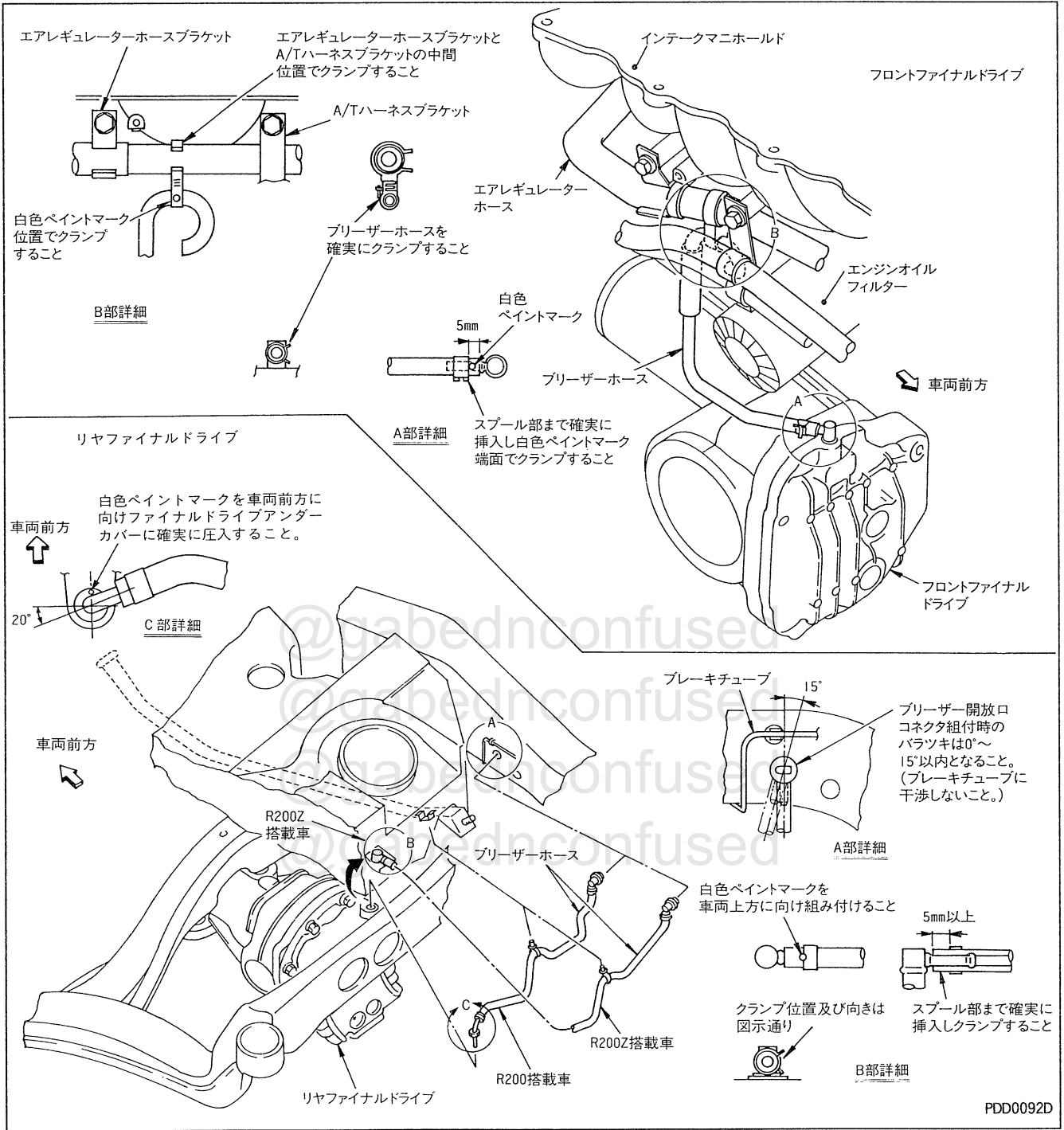
組立（R200、R200Z）

- リングギヤをデフケースに取付けるとき下記項目を実施すること。
- リングギヤ背面、ネジ穴部、及びリングギヤ取付けボルトの十分な清掃、脱脂を行う。(ロックタイト除去はガスケットリムーバー等を用いる)
 - ロックタイト648をリングギヤのネジ穴ピッチ間を等分割した3箇所一滴ずつ、計30滴位を塗布する。
 - ロックタイト270をリングギヤの全てのネジ穴1~2山目の一部分に塗布し、デフケースBに取付ける。(R200Z 型も同様に行うこと)
 - リングギヤ取付けボルトの取付け、規定トルクで締め付ける。

締め付けトルク (N-m [kg-m]) : 177 ~ 196 [18.0 ~ 20.0]

注意：ロックタイト648がはみ出した場合、速やかに拭き取ること。

ファイナルドライブ



エアプリーザーホース

取り外し

1. ホースクランプ（フロント1個、リア2個）を外し、ホースコネクターより、エアプリーザーホースを取り外す。
2. ホースブラケットよりエアプリーザーホースを取り外す。

取り付け

1. ホースブラケットにエアプリーザーホースを取り付ける。
2. ホースコネクターにエアプリーザーホースを差し込み、クランプする。

注意：リアファイナルドライブのエアプリーザーホースは組み付け後、ブレーキチューブと干渉していないか確認すること。